

「48th ミーティングに関する報告書」(2006.2.4)

戦略研48th ミーティング 議事録

「2006 戦略研事業計画策定」

2006年2月4日(土) 14:00~18:00

東京・新宿

参加者(17名)

経営戦略コンサルタント、SE、会社経営者、会社員、大学生、大学院生、ラジオパーソナリティ、
税理士、行政書士、司法書士他

- 概要
- 1) 参加者による近況報告
 - 2) 会の説明及び発言・ディスカッション「2006 戦略研事業計画策定」

内容

1) 参加者による近況報告

- ・お騒がせの某IT企業の株式、1月に購入したところ、約1/10になってしまいました
- ・ビジネス誌のPR企画を行いました
- ・政治家インターンシップ行っております
- ・ある行政庁の若手とベテランの対応の差。どちらも一般的には??
- ・大学生にて投資クラブを運営しています
- ・量販店とメーカーとのコミュニケーションの必要性
- ・行政と民間の人材の流動化の必要性
- ・大学院のゼミにて、マニフェストの研究をしています
- ・鉄道警察隊を名乗る振込詐欺から電話ありました

2) 会の説明及び

発言・ディスカッション「2006 戦略研事業計画策定」

- ・・・レジメ:「2006年戦略研計画書」
- ・・・レジメは、議論MLのブリーフケースに。

○会の説明、上記レジメにより。

○菊池代表からの発言

- ・戦略研本体の求心力に関し。分科会活動が盛んになっているが、戦略研本体は??
- ・戦略研グループ内のシナジーに関し。縦割りの活動となっている。戦略研グループである必要はあるのか??

- ・メンバーの偏りに関し。または、メンバーの多忙化。
- ・2005年テーマ「少子化」に関し。まずは、茂木担当にて「提言書」のたたき台を作成。ついで、有志を募り、精度を上げていく。
- ・戦略研ミーティングの出席数に関し。菊池代表より、年間テーマが出席数を悪くした旨。

○議論

- ・戦略研ミーティングを、分科会が担当してはどうか？
危機研の災害アンケート結果報告など。
- ・4月予定。新会社法につき。
企業人から大学生に伝えるプロセスもあっていいのでは？
産学連携となり、差別化ともなる。
むしろ、内部統制システム・SOX法に興味あり、有限会社の扱いや会社組織のことは、勤め人は興味なし。
- ・戦略研ミーティングのプロセスとして、
分科会にて準備、戦略研ミーティングにて議論、そして、分科会にてアウトプットにまとめ。
- ・起業支援は？
- ・少子化テーマは？。人口構造変化対応は、継続テーマ。
少子化「世間一般に流布」している情報なので興味なかったという意見と、その情報だけでは不足であり、また戦略研は様々な角度からの議論があったので昨年ずっと興味を持ち、参加したという意見あり（新たな発見があった）。
- ・戦略研グループのシナジー。分科会間でも。
- ・戦略研長期目標として、「2018年の日本のビジョン」構築を考えている。
- ・外部講師招聘を行っては？
- ・大阪市と横浜市の市政の比較など。
行政レベルの揺り戻し。
- ・「行政業務へのBPR。行政業務の効率化」をテーマに。
行政は、人減らしを忌避。しかし、リストラ必要。
- ・消費税もあるが、今年の増税は関心事になっていないのか？
- ・女性視点での発言が欲しい。
- ・地域の視点は？

以上。